

# PlimSoul mkII User Manual



## 各コントロールについて

### VOLUME

音量を調節します。

### SOFT-CLIP

ソフトクリッピング（オーバードライブ）の量をコントロールします。時計回りに回すとオーバードライブが増加します。

### HARD-CLIP

ハードクリッピング（ディストーション）の量をコントロールします。時計回りに回すとディストーションが大きくなります。注意：このノブはわずかに擦れるようなノイズが出ますが、JFETのバイアスがゲインメイクのために変化している音ですので製品の不具合ではございません。ハードクリッピング・ステージの直前に位置するこのロスレス・ベース・コントロールです。"Min" は低音の最小量、"Half" は約2倍、"Max" は最大量です。

### MIN/HALF/MAX Switch

ヒント：4x12" キャビネットの場合 "Min" または "Half" ポジションをお試しください。

### TREBLE

反時計回りに回すと、トレブルの量を減らします。ソフトクリッピングとハードクリッピングの設定に影響を受ける為、各コントロールとあわせてバランス調節を行なってください。

### ON/OFF

### Footswitch

オン / オフを切り替えるスイッチです。

## 入出力について

**INPUT** 1/4" モノラル標準フォン入力端子

**OUTPUT** 1/4" モノラル標準フォン出力端子

## 電源について

### DC INPUT

高品質で安定化された 2.1mm x 5.5mm プラグの 9 ~ 18VDC センターマイナス電源で動作します。

## BATTERY

9 ボルト電池 (006P バッテリー) で駆動させることも可能です。電池交換の際は、筐体左右のネジを回して外し、ペダルの上部と下部を分離して電池を交換します。

## PlimSoul mkII について

クリッピング=歪みであり、私たちは長年、2つのクリッピングの選択肢しか与えられてきませんでした。ソフトクリッピングのペダルには、Tube Screamer、Fulldrive2、OD-1 などがあり、これらはオペアンプのフィードバックループにダイオードを配置することで歪みを得ています。このタイプのクリッピングは一般的に、よりクリーンでコンプレッションのかかった、ローからミディアムゲインのオーバードライブサウンドを求める人に好まれます。もう1つの選択肢は、RAT、Distortion+、Boss DS-1 などのハード・クリッピング・ペダルです。これらのペダルは、グラウンドに接続されたダイオード、または Fulltone OCDv2 独自の 9 ボルトとグラウンドの間点 (Vref と呼ばれる) に接続された MOSFET を使用して歪みを作り出し、より自然なサウンド、アンプの真空管の SAG (フィール) をエミュレートした歪みを提供します。

PlimSoul は、ソフトクリッピングとハードクリッピングを別々にコントロールできる独創的なペダルです。PlimSoul のユニークで独立したデュアルステージ・クリッピング回路は、サウンドだけでなく、微妙で複雑な真空管アンプのフィーリングを再現するために設計しました。

PlimSoul は素晴らしい最初のステップでしたが、PlimSoul mkII はそれよりも大幅に改善されています：

1. 入力インピーダンスが 500k から 1.1MΩ に増加し、ギターとの相互作用がさらに向上しました。
2. トップマウント・ジャックと外部電源ポート
3. ソフトクリッピング (ステージ 1) とハードクリッピング (ステージ 2) が真に独立し、ソフトクリッピング・ノブを下げている間でもハードクリッピング・ノブを上げてアグレッシブでパンチの効いたゲインを得ることができるようになりました！
4. ハードクリッピングには、LED の代わりに Vref に接続された 2 個のゲルマニウムダイオードを使用。Soft-Clipping ステージでは極めて非対称的な、Hard-Clipping ステージでは対称的な、2 つの無限の組み合わせを味わうことができます。